

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 八田小中學校
南アルプス市立 八田小学校



大望の鐘

【学校教育目標】 豊かな心をもち かしく たくましい子どもの育成

令和3年7月2日 NO.5 校長 笹本 学

みんなで楽しんだドリームタイム

6月29日(火)に児童会活動の取組として、ドリームタイムが行われました。昨年度は、新型コロナウイルスの影響で実施できなかったため、2年ぶりの実施になりました。

今年度は、『他学年ときずなを深めて楽しく遊ぼうドリームタイム』をテーマに、感染症対策や熱中症対策も考えながら、6年生が中心になって5・6年生で縦割り班ごとのお店の計画や準備をし、当日は1年生から4年生がお店を回って楽しみました。

6年生が中心となって考えたお店は、「みんなできそいあえ 音楽なぞなぞ」、「運試しだ!? ラッキー 스트ライク!」、「まとあてシューティング」、「ようこそフラミンゴ〜早口へん〜」、「みんなで合わせよう! おだいあわせゲーム」、「君は最後まで勝ち残れるかな? 新聞の上でジャンケン大会!」、「モリモーリ学園射的部」、「自分の手でつかみとれ! 空飛ぶ得点」、「チャンピオンをねらえ! 頭脳戦〇×ゲーム」、「ゴールを目指せ! ピンポン玉リレー!」、「あいこで勝敗が決まる!? あいこフレンド」、「はこのなかみをあててみろ」とどれも工夫を凝らしたもののばかりでした。また、1年生をはじめ、低学年の子どもたちにもわかりやすいように説明の動画を作成したり、目立つようにポスターを作成したりしていました。その甲斐あってか、初めて参加した1・2



年生に感想を聞くと、「とても楽しかった」、「もっとやりたかった」などと言っていました。

コロナの影響がまだまだ続く中、今回のドリームタイムができたのも、6年生を中心に感染症対策



を考えながらも実施できる方法や内容を一生懸命考えたからだと思います。確かに一昨年までのドリームタイムより規模は小さくなり、5・6年生が裏方に回ることも多かったかもしれません。しかし、これから変化の激しい社会を生きるためには、その変化の中で何ができるか考えて、できることを少しでも実施していくことが大切だと思います。そういう意味では、今回は新たなドリームタイムの歴史を創ったと思います。

これからもいろいろな児童会活動が予定されています。コロナの中でもできることをみんなで考えて、充実した児童会活動にしていきたいと思います。

ホームページ(<http://www.es-hatta.m-alps.ed.jp/>)にも活動の様子をアップしましたので、ぜひご覧ください。

プールがこんなにきれいになりました

先週の6月24日にプール清掃を行いました。今年も残念ながらコロナの影響でプールの授業は実施できませんが、昨年度もプールを使っていなかったため循環機械の点検や蓄積しているごみなどの状況を考慮して、今年度は清掃のみ実施しました。

当日は雨が心配されましたが、どうにか降らずにすみ、6年生が一生懸命取り組んでくれたおかげで、どうにか1日できれいなプールを取り戻すことができました。きれいになったプールを見ていると、水泳の授業ができなくてもったいない気持ちになりますが、プールに入れなくてもプール清掃を頑張ってくれた6年生の頑張りを無駄にしないように、来年度は少しでも水泳の授業ができるようにしていきたいと思っています。



6年生のみなさん、本当にありがとう。